

# ひびきあい

学校教育目標  
「やさしく かしく たくましく  
自分のよさを生かして  
未来を創ろうとする子ども」  
の育成

令和8年6月5日 校長 重松 景二

愛でいっぱい、学びでいっぱい、遊びでいっぱいの学校にする  
アップデートしよう（未来を創る子どもたちのために）

## さあ、6月です 自然災害も心配です…

暑い日が続いたかと思えば台風が接近するなど、自然の力に翻弄される季節となりました。先日の台風では、この地域でも強風が吹いたものの、大きな被害がなかったことに安堵しております。昨年度は台風の接近がほとんどありませんでしたが、今年度は海水温が高い状況が続いていることから、大型・猛烈な台風の発生や接近が懸念されていま



す。また、長期予報によると梅雨時期の雨量が平年より多くなる可能性も示されており、大雨による被害が出ないことを願うばかりです。今後、天候の急変等により、子供たちの登下校について急な対応（引き渡しや自宅待機など）をお願いすることがあるかもしれません。その際は、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



## ご参観ありがとうございました よい体育大会でした…

5月23日の体育大会にご参観いただき、ありがとうございました。また、入館から退館まで、時間等の制約にご協力いただき感謝申し上げます。初めて文化体育館で開催した体育大会でしたが、子供たちは生き生きと活動し、喜びあり、悔しさありの素晴らしい大会となりました。雨予報による急な会場変更ではありましたが、限られた練習期間の中での子供たちの頑張りや、教職員の対応により、無事に開催することができました。今年は「気合でいっぱい、挑戦でいっぱい、協力でい



っぱい」という大会スローガンのもと、6年生を中心に準備や練習を進めてきました。本番はもちろん、練習の段階から6年生の活躍が光る体育大会であったと感じています。また、5年生の力強いサポートや教職員の指導も見られました。今回は急な変更により文化体育館の退館時刻が決まっていたため、事前に競技種目を精選したり、内容をシンプルにしたりして、検討を重ねました。それでも、応援団解団式はもちろん、閉会式や色別対抗リレーまで時間内に実施できるだろうかと心配していましたが、どの活動も子供たちにとって大切なものであり、何とか当日中に実施したいと考えていました。結果として、すべてのプログラムを終えることができ、安堵するとともに大変うれしく思いました。リレーでの懸命な走り、閉会式での団長の言葉、そして解団式での子供たちの思いのこもった言葉は、どれも心に残るものでした。体育大会は学校行事の一つですが、子供たちの努力や活躍が大きな成長につながる貴重な機会でもあります。今回の体育大会を通して、そのことを改めて実感しました。

